

お弁当の日通信



令和4年5月2日 小笠原中学校

No. 1 保健室

4月22日(金)は、第1回となる食育講話でした。高部先生から「お弁当づくりについて考えよう」というテーマで、お弁当づくりの良いところ、作るにあたってのアドバイス、食中毒の危険性など、「お弁当の日」に向けたお話がありました。これから毎月、自分なりに考えて、少しずつレベルアップして行って欲しいです。頑張りましょう！

皆さんのお弁当は「お弁当日記」として、1・2年生は家庭科室前、3年生は1年2組教室前に掲示していきます。ぜひ他学年のお弁当作りもチェックしてみましょう！

保護者の皆様、月1回の「お弁当の日」が始まりました。「ほけんだより」で月初めに日程をお知らせし、前日に子どもたちへ呼びかけします。朝や夜など、台所が忙しい時間帯ですが、詰めるだけ、洗い物をするだけなどでも構いません。お弁当作りで様々な体験をさせていただきたいです。ご協力をお願いいたします。

～1年生～

少しずつ中学校のリズムに慣れてきた1年生。初めてのお弁当の日だったので、「バタバタするかな？」と思いましたが、順調に写真撮影をこなし、時間には「いただきます」ができました。協力し合う姿が頼もしかったです。自分で何かしら取り組んだのであれば、自信をもって大丈夫！取り組めたことが少なくても、堂々としてください。

感想には、「フライを揚げるのが難しかった」「好きな具材を入れられるのが楽しかった」「準備、後片付けだけでも大変だった。お母さんの大変さがわかった」「調味料を毎回冷蔵庫に取りに行かなきゃいけないから、事前に準備する。」「自分の今月の目標を達成することができた。」「次回は作る前にお弁当の中身をスケッチをして、スムーズに進めたい。」などがありました！



～2年生～

2年生は、昨年度から引き続いての取組になり、慣れた様子なのが印象的でした。2年生はお弁当づくりに対していつも熱心で、お弁当日記にも毎回目標や反省、感想をしっかりと書いてくれます。毎月頑張っているのがお弁当から伝わってきます。無理せず、自分なりに頑張っていきましょうね。

感想では、「おかずを同時に2品作ったりして、早く作る工夫ができた」「去年よりスムーズに調理ができてよかった」「前日に作って、冷めないまま詰めないように気を付けた」「魚に塩コショウを振った後しばらく置いた」「朝早くてボーっとしてしまった。普段から早起きを心掛けたい」「時間がなくて作れなかったけれど、手伝えるところは手伝えた」などがありました。



～3年生～

3年生は入学してからずっと、精力的に取り組んでくれる人が多いのがとても嬉しいです。3年目は、どうしてもマンネリ化しがちですが、皆さんよく取り組めていました！自分のお気に入りのメニューが定番化してきている人も、新しいものに挑戦し続けている人も、自分なりの工夫がたくさんされていました。より一層の工夫の跡が見えるお弁当を、次回からも期待しています！

感想では、「初めて作ったおかずがあって、作るのが遅くなった」「野菜を速く切れるようになった」「玉子焼きが上手に巻けた」「炒め物が簡単に作れて楽だった」「おかずを最初から2品作る」などがありました。



次回のお弁当の日は、5月19日(木)です！

入港日：5月18日(水)